

# ガバナーメッセージ 平和構築と紛争予防月間

2024-25年度  
国際ロータリー第2660地区ガバナー  
**大橋秀典** (東大阪東RC)

ステファニー・アーチックRI会長は11月の会長メッセージでこう述べています。

『平和への理念は私にとって特に重要です。私たちが平和を築く最も効果的な方法の一つが、ロータリー財団の産物であるロータリー平和フェロシップです。このプログラムは、世界中の平和・開発の専門家やその志望者が、紛争を予防し終結させる方法を学ぶのを支援します。』

また、オットー & フラン・ウォルター財団からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、イスタンブールのバーチェシエヒル大学に新設されるロータリー平和センターで、今後もさらに多くの地域の平和構築者を支援できるようになりました。新たな平和センターの開設は非常に大きな成果であり、2025年にイスタンブールで開催されるロータリー会長主催平和会議でも祝われます。

2月20～22日に開かれるこの3日間の会議では、ロータリーファミリーが平和を推進するさまざまな方法に焦点を当てます。基調講演、パネルディスカッション、分科会では、平和構築のためのアイデアを共有し、あらゆる場所で平和を推進するための有意義な対話を持つことができるでしょう。』

また、先月ロータリー研究会で来日された折には、国際基督教大学の平和フェローセンターを訪れ、平和推進について平和フェローやロータリアンと語り、新たにICUローターアクトクラブも設立されました。アーチック会長の平和への強い思いを身近に感じ、今年度ガバナーとして何ができるのか、改めて考える機会となりました。

当地区は、大阪・関西万博のテーマウィークに協賛し、「平和と人権」ウィークの8月1日には、青少年の提言「平和構築と人権擁護」と題し、当地区からの元グローバル奨学生バツティー亜夢斗さん、山口真理子さん、渡辺菜さんらがそれぞれ現場での体験や課題を語り、青少年を交えたパネルディスカッションを行います。ロータリーのプログラムを通し、現在直接平和に寄与している人材の活躍の様子や生の声を聴くのを楽しみにしています。

これからも、ウクライナやガザ等世界各地で起こる紛争解決に直接寄与する人材を育て、平和に貢献し、マジックを起こしましょう。

(2024-25年度 RI2660地区ガバナー月信2月号 より)

# OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin



第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-1100号 大阪駅前第1ビル11階

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪

会長 平尾 彰彦 幹事 小寺 寿矢 ヲグ・ブヅラム・広報委員長 荒木 幾夫

事務局電話(06)6344-0120 FAX(06)6344-0126 ホテル電話(06)6347-7111

E-mail:temma-rc@temmabashi-rc.com http://temmabashi-rc.com



2024-2025年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

FEBRUARY 20 2025 NO. 2698

## 平和構築と紛争予防月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆	次週(2月27日)のお知らせ
1) 例会 (2698回)	1) 例会 (2699回)
2) ソング 友と呼べるのは	2) ソング スキー
3) 卓話 「EXPOフェスタ現状報告」 EXPOフェスタ実行委員会 委員長 郡 悦清会員	3) 卓話 「昨今の犯罪情勢について」 大阪府東警察署 刑事課 暴力班係 柳木 千春様 職業奉仕委員会
4) 第3回被選理事会	4) 3月度定例理事会

## ☆☆ 2月度の結婚記念日 ☆☆

重里 國啓

(以上敬称略)

## \*\* 先週の例会報告 \*\*

### ☆☆ 会長報告 ☆☆

皆さん、こんにちは

厳しい寒波による冷え込みも、少し峠を越えたかと思えます。これからは三寒四温で変わっていきますので、体調管理も難しいですね。

本日は、社会福祉法人日本ライトハウス 法人本部 柿木厚様、盲導犬訓練所 鶴保充基様、そして優秀な盲導犬のロミーくんにお越し頂きました。後ほど「盲導犬の仕事と育成方法」と題して卓話を頂きます。盲導犬とは我々は普段なかなか接点が無く知らない話ばかりかと思えます。楽しみにしています。後ほどよろしくお願い致します。

先週5日水曜日には、天満橋RACの2月度第1例会が錦城閣でありました。私は所用で出席できなかったのですが、当クラブからは、仲西地区ローターアクト副委員長、黒田青少年奉仕副委員長に参加頂きました。いつもありがとうございます。45周年事業の打ち合わせがメインと聴いております。日も近づいて来ましたので、今後も打ち合わせよろしくお祈りします。

今週11日火曜日は、「建国記念の日」でした。建国記念の日は、1966年(昭和41)「建国をしのび、国を愛する心を養う日」として祝日に定められました。

この2月11日という日付は、初代天皇とされる神武天皇の即位日である(旧暦)紀元前660年1月1日を新暦に換算したものです。

明治時代には、「紀元節」と呼ばれ建国を祝う祝日でした。その後、第二次世界大戦後1948年(昭和23)「紀元節を認めることで、天皇を中心とした団結力が強まるのではないか」「そもそも神話を中心とした発想に問題があるのでは」等々、GHQの思惑もあり、紀元節は廃止となりました。

その後、再び国民の間で「紀元節」復活を望む声が高まり、1966年(昭和41)に「建国記念の日」として制定されました。「建国記念日」ではなく「建国記念の日」となったのは、紀元節の復活に反対する意見や、歴史的に神武天皇等の史実に確証がなく日本が成立した正確な日は不明という点等から、記念日ではなく、建国を記念する日として「建国記念の日」となったとの事。

国の起源がわからないほど、長い歴史のある日本という国について、もっとよく知りたい、まだまだ学ぶべきものがあるなあと感じた日となりました。

## 友と呼べるのは

大阪天満橋RC  
作詞 赤木 頌一  
作曲 山口 福男

一、友と呼べるのは 信じ合っているから  
友と呼べるのは ねがいが同じだから  
一人一人の しごとは違っても  
平和で暖かい 世界を作るために  
平和で暖かい 世界を作るために  
おおロータリー ロータークラブ  
二、友と呼べるのは 許し合っているから  
友と呼べるのは のぞみが同じだから  
一人一人の 時間は違っても  
奉仕の理想を 世界に満たすために  
奉仕の理想を 世界に満たすために  
おおロータリー ロータークラブ

☆☆ 出席報告 ☆☆ ( ) 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	0名	会員総数	41名	2月13日の出席率	66.67%
国内ゲスト	2名	会員出席	24名(36名)	4週間前(1月23日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	16名	マークアップを含む出席率	78.95%
外国ゲスト	0名	会員欠席	12名	マークアップ実施会員	3名(欠席者11名)

来週18日(火)には、大阪市の青年功績賞授与式が、信太山青少年野外活動センターにて行われます。昭和44年から続くわがクラブの伝統ある事業です。卒業されるスタッフの皆さんの思い出に残る式典したいと思います。ご一緒に参加頂ける会員の皆さん宜しくお祝い致します。

本日は、No.1,4,6のテーブル情報集会もごさいます。テーブルマスターの箕村さん、山田さん、黒田さんご手配段取り有難うございます。ご出席のメンバーの方がたお忙しいと思いますが、宜しくお祝い致します。

☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①No.2・3・5・7テーブル情報集会のご案内を本日もお配りしております。
- ②「2025-26年度版 ロータリー手帳」をご希望のかたは申込用紙を事務局にご提出お願いいたします。
- ③「西井会員の「旭日双光章受章」の御祝について」お返事を事務局までお願いします。
- ④「寒梅の会のお知らせ」を出欠のご返事を事務局までお願いいたします。
- ⑤「2024-25年度下半期会費のお願い」をさせて頂いております。お振り込み宜しくお祝いいたします。
- ⑥本日18:00よりNo.1・4・6テーブル情報集会が「AJIKURA」にて開催されます。関係各位よろしくお祝いいたします。
- ⑦次週例会後「第3回被選理事会」を開催致します。本日もご案内させて頂いておりますので関係各位宜しくお祝いいたします。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

社会福祉法人 日本ライトハウス 柿木厚様 鶴保充基様 ロミー君ようこそ。卓話楽しみにしております  
 社会奉仕委員会  
 日本ライトハウス柿木様、鶴保様 本日卓話宜しくお願いします  
 平尾 彰彦  
 29カ年在籍表彰自祝 山本 喬一  
 令和7年2月13日 合計金 15,000円  
 累計金 1,173,000円

☆☆ 先週(2月13日)の卓話 ☆☆

「盲導犬の仕事と育成方法」

社会福祉法人日本ライトハウス  
 法人本部 柿木 厚 様  
 盲導犬訓練所 鶴保 充基 様  
 社会奉仕委員会



盲導犬の仕事の紹介。実際に動かしながら四つの仕事を紹介。これが白杖と同じである説明とともに、街中で見かけたときの対応方法。

盲導犬の育成方法。まず繁殖から始まる、盲導犬にむいた稟性を持った繁殖犬を用意するところから始まる。次に兄弟で過ごすことで犬社会の生き方を勉強。二か月経つとパピーウォーカーに委託され、人間社会の勉強と躰を学ぶ。また人間からの愛情を受け取ることも重要なことである。一歳になると訓練所に帰ってきて本格的に盲導犬に向けての訓練が始まる。その際の訓練方法は、褒めて犬をやる気にさせて伸ばすという方法である。この訓練は実際に外の道を歩き盲導犬が仕事するのと同じ環境で訓練をしている。そしてもう一つ訓練をしたい場所がある、それが室内の訓練である盲導犬には身体障害者補助犬法が適応されているためである。そういった訓練場所は世間の協力のもと成り立っている。そしてこの協力してもらうものは、盲導犬を見かけても触ったりしないことや、育成費用も八割は寄付で成り立っている。盲導犬としてデビューするのが二歳くらい、そこから十歳くらいまで働き、その後引退する。

盲導犬にはできないことがあり、信号がわからないので、交差点で困っている視覚障害者を見かけたらぜひ声をかけてほしい。

— 青年功績賞授与式 —

本年度の一般財団法人大阪市青少年活動協会卒業式と青年功績賞授与式は、令和7年2月18日の午前10時30分より、大阪市立信太山青少年野外活動センターにて開催されました。

4年前のコロナ過に入会された18名の卒業生に、賞状と記念品を授与いたしました。式典では、大阪市青少年活動協会の三保専務理事より感謝状の授与とご挨拶があり、その後、大阪天満橋ロータリークラブ平尾会長から卒業生へ青年功績賞の賞状と記念品が手渡されました。また、在籍スタッフ(在校生)による送辞、卒業生の答辞では、これまでの活動を振り返る感動的なスピーチが行われ、涙じりの数年間の思い出が語られる、心温まる式典となりました。

また、大阪市立信太山青少年野外活動センターの施設内は、この一年で床が国産木材に改装され、空調設備も新しく整備されました。今後は、夏季の体育館利用時にも新たな空調設備が導入される予定です。野外公園に当クラブが以前、寄贈した屋外時計も稼働し施設をご利用の皆さまにお役立ていただいているとのことでした。

当日は平尾会長・小寺幹事・山本青少年奉仕委員長・次年度青少年奉仕委員会 羽根委員・仲西の5人で出席してまいりました。また、次回3月8日(土)の大阪府青少年活動財団の吉野宮滝野外学校・青年功績賞授与式に皆様のご参加お待ちしております。



— No.1・4・6テーブル情報集会 —

令和7年2月13日に、山田会員に手配をいただき、NO1・4・6のテーブル情報集会が、北区堂島の愛志蔵(AJIKURA)で開催されました。

平尾会長のご挨拶の後、山田会員の乾杯発声とともに、会がスタートしました。久しぶりに顔を合わせる会員のご参加もあり、大変和気あいあいを料理とお酒を楽しみました。

恒例の近況報告もみなさんから披露され、例会とは違った有意義な時間となりました。時間はあっという間に過ぎ、それぞれ夜の街へ向かわれました。

ご多忙の折にご参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

テーブルマスター一同

盲導犬育成のための募金

2月13日の例会場にて会員各位より50,000円のご寄付を頂きました。ご協力に心より感謝申し上げます。

社会奉仕委員会

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

- ポタージュ
- 味噌煮込みハンバーグ
- アールグレイパンナコッタ
- コーヒー又は、紅茶
- バゲット、胡桃入りソフトロール

